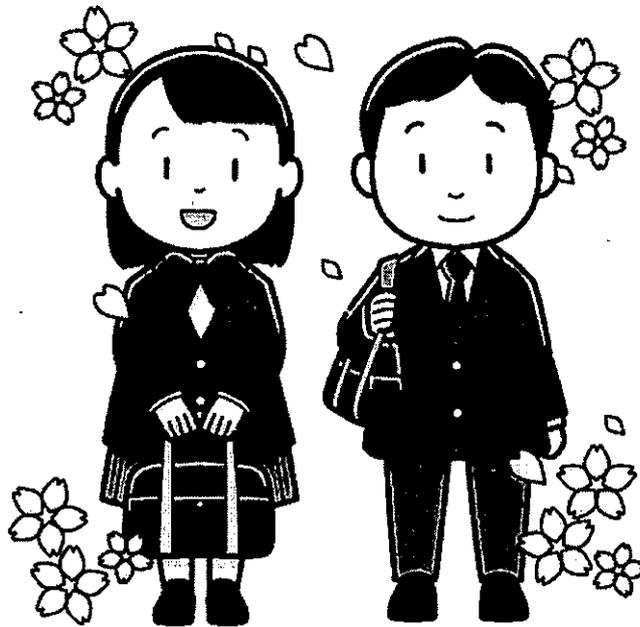


令和6年12月

小学部 進路支援の手引き



富山県立しらとり支援学校

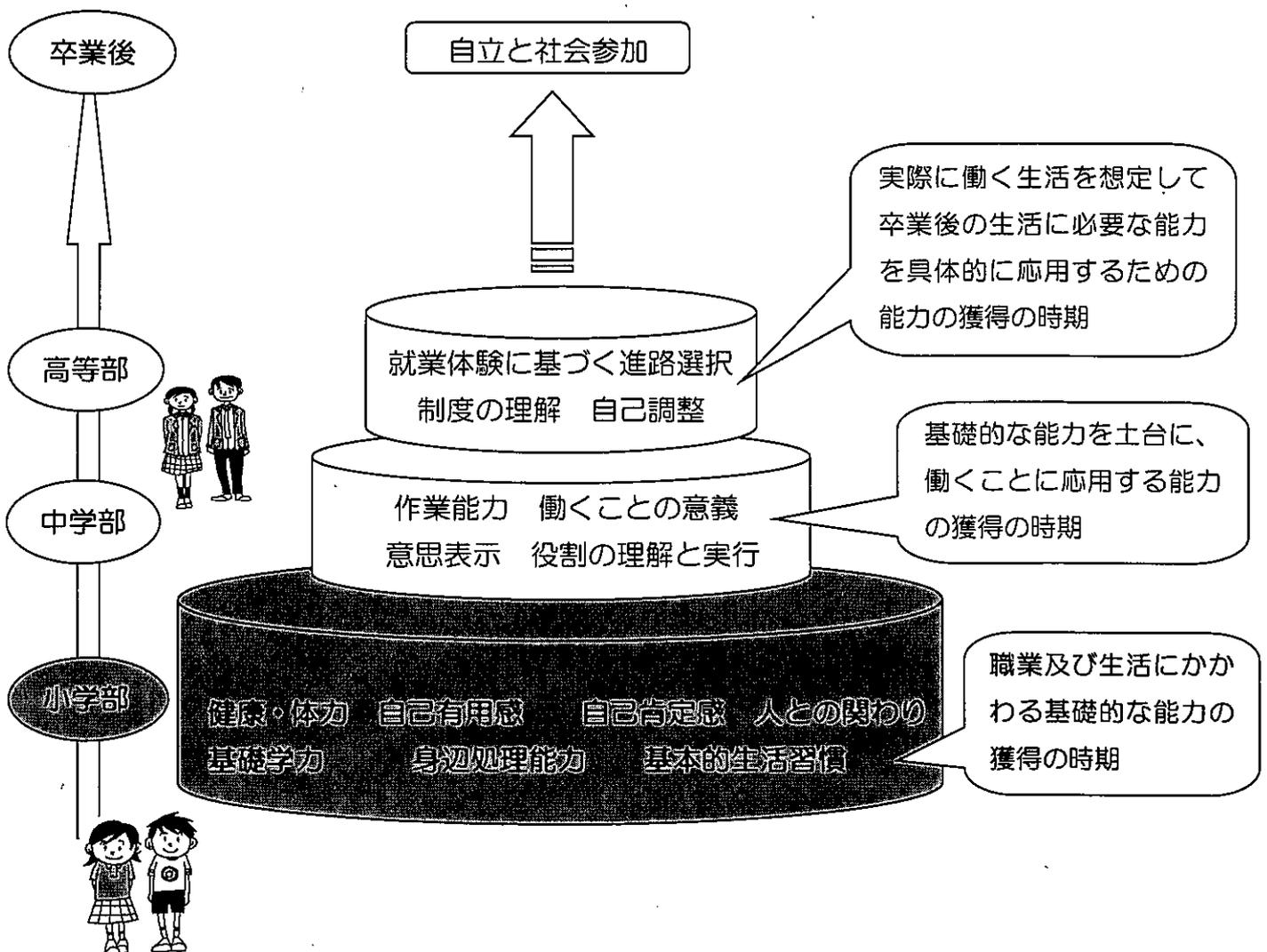
目次

1 本校の進路支援について 1p
2 小学部の進路支援について 2p
3 中学部の将来の社会生活に関する学習について 4p
4 高等部卒業後の進路先について 本校の進路状況 6p
資料 福祉事業所の地図 12p

1 本校の進路支援について

教育目標「自立と社会参加を目指し、明朗かつ協調性豊かで、心身ともに健康な児童生徒を育成する」を踏まえ、児童生徒が将来希望する社会生活を送るために学校生活全体を通して生きる力を高め、一人一人に応じた進路選択ができるよう取り組んでいます。

<進路支援のイメージ>



2 小学部の進路支援について

＜進路に関する学習（児童）＞

1～4学年の進路に関する学習

学年	進路に関する学習
1年	・お店屋さんに行こう(模擬のお店)
2年	・おうちのしごとをやってみよう ・買い物に行こう(買い物ごっこ)
3年	・お手伝いをしよう ・お使いをしよう
4年	・お店屋さんになろう

5、6学年の進路に関する学習

学年	進路に関する学習
5年	・働く人を探そう(校内) ・働く人を見に行こう(郵便局) ・郵便局の仕事をしてみよう
6年	・働く人を見に行こう(消防署) ・あこがれの仕事をやってみよう ・もうすぐ中学生 ・もうすぐ卒業

小学部で留意していること

- ① 「できた」体験を積み重ねること
- ② 主体的に活動する機会を設定すること
- ③ 好きなこと・興味のあることを大切にすること
- ④ 様々な体験や経験ができる機会を設定すること
- ⑤ 身の回りにいる人の存在やそれぞれの違いに気付ける機会を設定すること
- ⑥ 様々な役割に気づき、あこがれの存在をもてるようにすること



「何かをすることによって人に認められ、人の役に立っている」と感じられる「自己有用感」や「自己肯定感」をたくさん経験し、心に蓄えることが大切!

<進路に関する行事（保護者）>

小学部5、6年

保護者の進路に関わる行事（年度によって変更あり）

5年	6年
	進路希望調査(4月)
保護者懇談会(6月)	
	本校中学部体験入学(8月)
保護者懇談会(10月)	
小学部進路説明会(12月)	
	本校中学部半日入学(2月)
保護者懇談会(3月)	保護者懇談会(2月)
富山大学教育学部附属特別支援学校等の 学校見学会の案内を対象学年に配布	

3 中学部の将来の社会生活に関する学習について～生活単元学習より～

<p>中学部1年</p>	<p>中学部2年</p>	<p>中学部3年</p>
<p>○「すてきな中学生になろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生らしい身だしなみについて知る。 ・挨拶や正しい言葉遣いの大切さを知り、友達や教師と挨拶を交わす。 <p>○「お手伝いをしよう1」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活に必要な掃除、洗濯について方法を知り、基本的な技能を身に付ける。 <p>○「防災について考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害への備え、災害時の行動、避難所での生活ルールやマナーについて学習する。 <p>○「友達と協力しよう ～働く体験として～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの一員として役割を果たすことの大切さを知り、友達と協力して作業活動に取り組む。 <p>○「お手伝いをしよう2」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活に必要な食事の準備や片付けについて方法を知り、基本的な技能を身に付ける。 	<p>○「自分のことについて発表しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・得意なことや好きなことを発表し合う。 ・自分の成長の過程を振り返り、ワークシートなどにまとめて発表する。 <p>○「家事をしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掃除や整理整頓など自分でできる家事活動に取り組み、家庭で自分の役割を果たす。 <p>○「働く人を見学しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事の内容や仕事をするときに必要なことを学習する。 <p>○「仕事について知ろう、体験しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人の仕事ややりたい職業について関心をもつ。 ・友達と協力して軽作業に取り組む。 <p>○「サポーターズクラブの一員になろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な大人からの依頼や困りごとを聞いて、解決を目指して友達と一緒に取り組む。 <p>○「進級について考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生の1年間を振り返り、頑張ったことを発表する。 ・3年生に向けての心構えを知る。 	<p>○「進路について考えよう1」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等部の学習や入学検査までの予定について話を聞いたり調べたりし、中学部卒業後の進路について希望と見通しをもつ。 <p>○「進路について考えよう2」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等部の作業学習を体験したり、高等部の先輩の姿を見たりすることで、働くときに大切なことが分かり、高等部進学に向けての意識を高める。 <p>○「仕事について考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く体験を通して、勤労の大切さを知ったり、働く力を身に付けたりする。 <p>○「卒業に向けて準備をしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学部3年間の行事や友達との思い出を振り返る。 ・進学に向けて自分の目当てを考える。 ・入学検査の学力検査や面接などの練習に取り組む。

中学部の時間割（例）

登校指導・学級活動 8:55～9:05

〈2年生〉

	月	火	水	木	金
1	日保		生体		日生
2	特活	美術	国語	数学	国語
3	数学		生単	自活	生単
4	音楽	保体	音楽	保体	
5	作業	自活	作業	総合	作業
6		国語		生単	

下校時刻

〈月～金〉 15:20

部活動

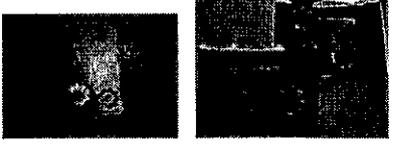
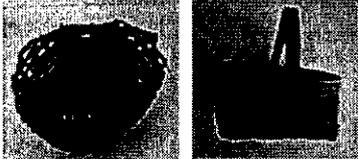
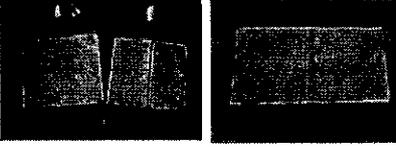
〈火・木のみ〉 15:20～16:00

※保体：保健体育 総合：総合的な学習の時間
作業：作業学習

中学部では、将来の社会生活に向けての特徴的な学習として生活単元学習の他に、月、水、金曜日の5、6時間目に〈作業学習〉を行っています。作業班は生徒の興味・関心、実態や適性なども考慮して、所属する班を決め、3年間で3つの班を体験します。生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。

作業班で作られたものは校内で販売し、接客の学習もしています。

〈作業学習班〉

<p>リサイクル班</p> <p>牛乳パックのラミネートをはがし、細かくちぎってミキサーにかけ、「あぶらすいとーる」を作る。</p> 	<p>木工班</p> <p>のこぎり、ドライバーなどを使って、木材から箱や椅子などを作る。</p> 	<p>紙工班</p> <p>クラフトパンチで飾りを作る。紙を使って封筒やカードを作る。</p> 
<p>クラフト班</p> <p>チラシやクラフトバンドを使って、かごなどを作る。</p> 	<p>縫工班</p> <p>針と糸でさしこをし、ティッシュカバーなどを作る。</p> 	<p>窯業班</p> <p>粘土を型抜きして、箸置きや皿、マグネット飾りなどを作る。</p> 

高等部卒業後の進路先について

一般的に卒業後の進路先としては、大きく分けると進学、就職、通所、入所、その他の5通りあります。本校の多くの生徒は卒業後通所しており一部の生徒が就職しています。

○福祉就労について

通所

通所の1～4及び入所についてはすべて障害福祉サービスを受けることとなりますので、利用申請の際には療育手帳等が必要となります。

1 就労移行支援

「就労移行支援事業所」は、一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うことを目的としています。

- ・利用者ごとに、標準期間（24か月）内で利用期間を設定しています。
- ・事業所内や企業における作業や実習等を通して、本人の適性に合った職場探しを行います。
- ・就労継続支援B型事業所利用のためのアセスメントを行います。

2 就労継続支援

「就労継続支援事業所」は、「障害者総合支援法」に基づく就労継続支援のための事業所です。一般企業への就職が困難な障害者に就労の機会を提供するとともに、知識と能力の向上に必要な訓練を行います。雇用契約を結ぶA型と雇用契約を結ばないB型があります。

就労継続 支援A型

サービス内容：通所による雇用契約に基づく就労の場の提供を行い、最低賃金を保障します。

富山県の最低賃金は、時給998円です。（R6年10月）

※労働基準法の適用を受けますが、最低賃金については働きぶりなどで除外されることもあります。

就労継続 支援B型

サービス内容：雇用契約を結ばず、利用者が支援を受けながら働く“非雇用型”です。

・富山県の平均月額工賃約 22,434円。

（R5年度実績）

※就労継続支援B型事業所は、就労移行支援事業所を利用してB型事業所を利用することが適当と判断された場合、利用できることになっています。そのため、卒業後すぐに就労継続B型事業所を利用するためには、高等部在学中に就労移行支援事業所でのアセスメントを受けておくことが必要です。

<とやま地域共生型福祉推進特区・地域共生型障害者就労支援事業>

指定就労継続支援B型事業所「はたらくわ」(H25開所)

事務所「このゆびと～まれ」 富山市富岡町355 Tel.076-493-0765

「このゆびと～まれ」の他、いくつかの富山型デイサービス事業所で掃除や食事の補助食器洗いなどを手伝える仕事で就労を受け入れています。

3 自立訓練（機能訓練・生活訓練）

「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」で、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の維持・向上のために必要な訓練を行います。

4 生活介護

常時介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。

・対象者：障害支援区分（1～6のうち）3以上

入所

施設入所

施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。日中活動の生活介護と、住まいの場として施設入所支援を組み合わせる利用することができます。

・対象者：障害支援区分（1～6のうち）4以上

障害支援区分は非該当、区分1～6の6段階あり、数字が大きいほど支援が必要ということで、多くのサービスを受けられることとなります。区分は市町村の聞き取りと医師の意見書をもとに審査判定を行い、市町村が認定します。

○一般就労について

就職

ハローワークや特別支援地域就労支援アドバイザーと連携しながら、本人の希望や能力、適性に合うような職場を開拓します。校外就業体験を通して、本人の「その会社で働きたい」という気持ちと、事業所からの「本人の働きぶりが良い」という評価が合致することで採用の内諾を得ることができます。

就職についても障害者雇用になるには療育手帳等が必要になります。

一般企業

雇用形態は1年間の契約社員やパートタイマーなどが多く、年度で更新する形となっています。

＜障害者の雇用に関する法律について＞

全ての事業主は、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります（障害者雇用率制度）。

・法定雇用率：民間企業 2.5%（令和6年4月1日より）

特例子会社

「特例子会社」とは、障害者雇用に特別に配慮した子会社を設立し、雇用した障害者を親会社の雇用とみなす制度です。

本心が富山県にある特例子会社は、以下の6社です。

（R5年6月現在 厚生労働省HPより）

- ・アルビスクリーンサポート（株） 射水市 親会社：アルビス（株）
- ・小林製薬チャレンジド（株） 富山市 親会社：小林製薬（株）
- ・（株）F&F 砺波市 親会社：（株）ヨシケイライフスタイル
- ・G&G アソシエイト（株） 富山市 親会社：（株）G&G ホールディングス
- ・朝日印刷ビジネスサポート（株） 富山市 親会社：朝日印刷（株）
- ・北陸電力ウィズスマイル（株） 富山市 親会社：北陸電力（株）

チャレンジ雇用

「チャレンジ雇用」とは、1年間以内の期間を単位として、官公庁などに非常勤職員として雇用する制度です。1～3年間の業務の経験を踏まえ、ハローワーク等を通じた一般企業等への就職を実現します。

本校高等部の過去3年間の進路状況

	年度	R3	R4	R5
一般就労	製造業			
	卸・小売り、飲食			1
	サービス			
	農業			
	運搬			
	包装			
	清掃			
	その他			
通所	就労移行支援事業	1		
	就労継続支援事業(A)	1	2	3
	就労継続支援事業(B)	16	8	10
	自立訓練	1	3	3
	生活介護	11	6	9
	地域活動支援センター			
施設入所				
家庭(在宅)		1		3
進学				
その他				
合計		31	19	29

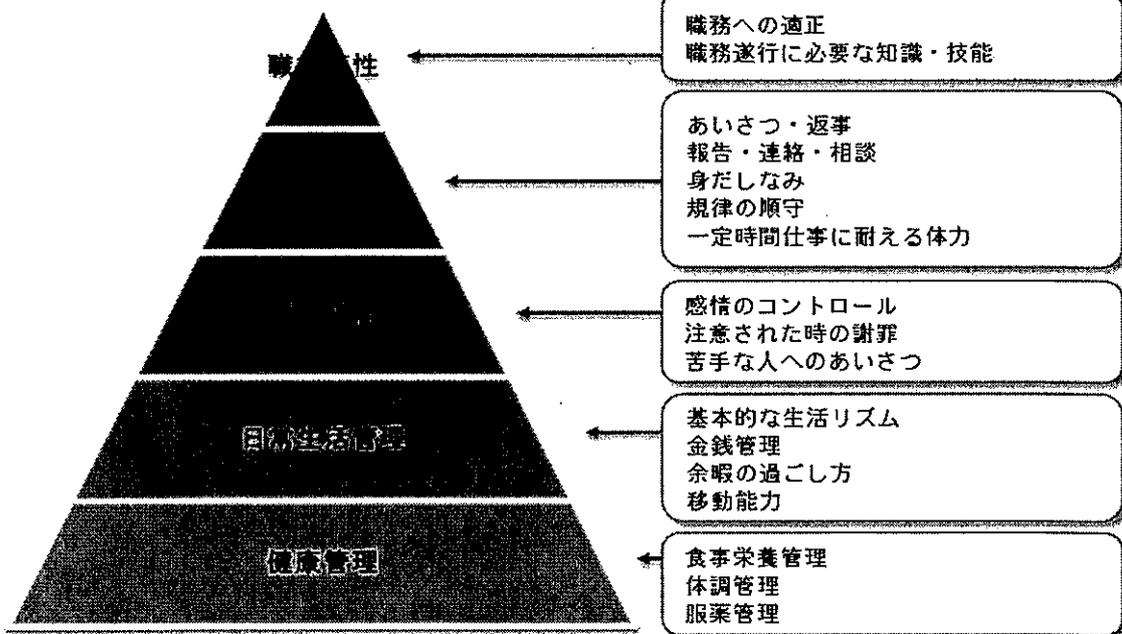
令和5年度 高等部3年生進路先一覧

	区分	正式施設名
1	企業	株式会社大阪屋ショップ 豊田店
2	就労継続支援A型	株式会社ワークスタイル ほまれの家経堂店
3		株式会社こころ こころ
4		株式会社Green かたかごの里
5	就労継続支援B型	クリエイティブジョブ株式会社 ほまれの家富山東店
6		株式会社グリア Shiny
7		社会福祉法人フォーレスト八尾会 おわらの里
8		特定非営利活動法人あすなる倶楽部 あすなる倶楽部
9		株式会社タカギコーポレーション ジョブステーションさくら下熊野事業所
10		株式会社タカギコーポレーション 多機能型事業所ジョブステーションさくら長江事業所
11		社会福祉法人けやき苑 JOBにながわ
12		株式会社永田メディカル きらら
13		特定非営利活動法人ひまわり ひまわり
14		多機能型就労事業所ワークハーバーMUROYA
15	自立訓練	特定非営利活動法人クラシース 多機能型きらり夢工房
16	生活介護	株式会社MONOITH 生活介護事業所わいあっと
17		特定非営利活動法人デイサービスこのゆびとーまれ このゆびとーまれ
18		社会福祉法人白皇山保護園 つばさの郷
19		社会福祉法人白皇山保護園 ひまわりの郷
20		社会福祉法人恵風会 多機能型事業所このみ
21		社会福祉法人恵風会 富山市生活介護事業所第2あすなる
22		社会福祉法人恵風会 婦中生活介護事業所つつじ
23		特定非営利活動法人クラシース 多機能型事業所わくわくファームきらり

○将来に向けて身に付けたい力

- 一般企業への就労の可能性を高めるためには、就労に必要な要件の『職業準備性』（働く意欲、仕事に対する知識・技能、働く態度、コミュニケーションなどの対人技能、基本的な生活習慣、体力、身だしなみ、挨拶など）を高めておくことが大切です。
(下図参照)
- 福祉サービス事業所への就労においても、健康管理や日常生活管理をしっかり身に付けて習慣化し、それを基盤として作業学習を始めとした授業や就業体験、家庭でのお手伝いなどを通して、対人技能・基本的労働習慣・職業適性を伸ばしていきましょう。

職業準備性のピラミッド



独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構発行の『就業支援ハンドブック』より引用

